

株式会社 ダンレイ 技術部	Danke	承認	審査	作成
		13.9.13	13.9.13	太田 13.9.11 (沙)
作成年月日 2003年01月31日	製品仕様書			

名 称 : 水道用減圧弁
 呼 び 径 : 20
 型 式 : RJ2004ZZ
 組立図番 : RJ2004ZZ0000A2

接続	管 接 続 端	入 口	ねじ込み形 Rc3/4
		出 口	ねじ込み形 Rc3/4
構造	機 能	圧力調整機構	直動式自力制御型 (ダイアフラム式)
		逆止め機構	リフト式
		ストレーナ	250μm (60メッシュ)
		水抜き機構	プッシュ式
材質	要 部 材 質	弁 箱	CAC406
		弁 棒	耐食銅合金
		ダイアフラム	NBR
		ディスク	EPDM
使用条件	流 体	水道水	
	流 体 温 度	60℃ 以下 (ただし、凍結のないこと)	
	雰 囲 気 温 度	-20~60℃	
	一 次 側 圧 力	最高 750kPa	
性能	取 付 姿 勢	水平・垂直 (ばねカバー: 上向き又は水平)	
	設 定 圧 力	80kPa 許容差 ±6kPa 一次側圧力 350kPa時	
	圧 力 特 性	設定圧力の許容差内	
	開 放 流 量	30ℓ/min以上 一次側 100kPa, 二次側 開放時	
	逆 流 防 止 性 能	二次側 3kPa および当該減圧弁の設定圧力(1分間)で漏れがないこと。	
	耐 圧 性 能	一次側 1.75MPa, 水圧 1分間加圧	
	耐 寒 性 能	再通水後、設定圧力の許容差以内であること。	
耐 久 性 能	10万回作動した後、性能項目を満足すること。		
浸 出 性 能	JIS B 8410-2004 に示す判定基準に適合すること。		

取り扱い上の注意事項

1. 取付方向は、弁箱の鋳出し矢印を流れ方向に合わせること。
2. 配管施工時の砂、切り屑、切削油などは、十分に洗い落とすこと。
3. 凍結破損しないよう保温などの処理をすること。
4. 調節ねじを動かすと、作動圧力が変わるので動かさないこと。
5. ストレーナの掃除は、1年に2回以上定期的に行うこと。特に、設置当初は配管工事中に混入した泥や砂などがたまり易いので、給水開始後早めに掃除を行うこと。
6. 減圧弁は、逃し弁より下に取り付けること。
7. 組み合わせて使用する逃し弁の吹き始め圧力は、95kPaまたは97kPaであること。

備 考	1. 製造年月表示: ばねカバーに略号を捺印 2. JISマーク表示品(JIS B 8410-2004適合品)	△ ¹	13.09.11	61-334(組立図番変更) (旧:RJ2004ZZ8000S14)
		△ ⁰	11.01.12	59-060(書式変更)
		△	08.05.30	型式コード削除
		改訂番号	改訂日	改訂内容